

凡例	学年
色	1
色	2
色	3
色	4

部門(教養・専門)	領域	ナンバリングコード	授業科目	ナンバリング構成				学位授与方針			教育課程編成方針				備考			
				学部・学科	学年	教養・専門	領域	科目番号	①幅広い教養と語学力による広い視野と国際的な観点、高い倫理観による社会の持続発展に資する行動と他者との協同的な振る舞いを見極める	②材料開発に必要な科学、工学、技術の基本事項および社会における諸問題の解決のために活用する	③生涯にわたって主体的に学び、自立して探求する	1 教養教育課程では、人文・社会・理学、体育等の科目からなる教養教育科目群を体系的に編成する。講義、演習、実習、実技等の多彩な授業実施方法を準備することによって、学生は、様々な価値観に触れ、国際的な視野を涵養し、物事を多角的にとらえる資質・能力を身につけることができる。さらに持続的な社会発展に向けた行動し、協同的な貢献をできるようにする。	2 専門教育課程では、はし、数学、物理学、化学、情報技術、技術者倫理等からなる理工学的基础科目群を重点的に修得し、続いて、応用数学、電磁気学、材料力学等の導入科目群に入門し、最終的に、それらの科目群を電了した学科の専修科目群で応用力を身につける。一連の科目は、授業実施方法として、講義、演習、実習、実技などの最適な形態で行われるとともに、学年毎の流にに対し縦横に渡り有機的につながり、体系化されることで、学位授与方針の要件②に示される資質・能力に磨きをかけることができる。	3 本方針の教育課程の要件①と②に該当する科目群を講義、演習、実習、実技等の方法で能動的に学ぶの精神を理解し、生涯にわたって主体的に学び、社会における様々な考えを受け入れることができるよう、他者の立場を理解しながら協同的に関わり、課題に取り組むことができ、卒業後も、広い視野と国際的な観点で自立的に育み、目まぐるしく変化する状況に機敏に対応し、正しく社会貢献できるようにする。		4 学修成果に対する適切な成績評価と単位認定を行うとともに、学修行動調査やGPA、修得単位数等にもとづく継続して行こうにより、各学生の将来計画に応じた学修を進められるようにする。		
総合基礎部門		TZ10001	英語コミュニケーションⅠ	TZ	1	0	0	01	◎									
		TZ10002	英語コミュニケーションⅡ	TZ	1	0	0	02	◎									
		TZ20001	英語コミュニケーションⅢ	TZ	2	0	0	01	◎									
		TZ20002	英語コミュニケーションⅣ	TZ	2	0	0	02	◎									
		TZ30001	ブラクティカル・イングリッシュⅠ	TZ	3	0	0	01	◎									
		TZ30002	ブラクティカル・イングリッシュⅡ	TZ	3	0	0	02	◎									
		TZ10003	ドイツ語Ⅰ	TZ	1	0	0	03	◎									
		TZ10004	ドイツ語Ⅱ	TZ	1	0	0	04	◎									
		TZ20003	ドイツ語Ⅲ	TZ	2	0	0	03	◎									
		TZ20004	ドイツ語Ⅳ	TZ	2	0	0	04	◎									
		TZ10005	フランス語Ⅰ	TZ	1	0	0	05	◎									
		TZ10006	フランス語Ⅱ	TZ	1	0	0	06	◎									
		TZ20005	フランス語Ⅲ	TZ	2	0	0	05	◎									
		TZ20006	フランス語Ⅳ	TZ	2	0	0	06	◎									
		TZ10007	中国語Ⅰ	TZ	1	0	0	07	◎									
		TZ10008	中国語Ⅱ	TZ	1	0	0	08	◎									
		TZ20007	中国語Ⅲ	TZ	2	0	0	07	◎									
		TZ20008	中国語Ⅳ	TZ	2	0	0	08	◎									
		TZ10009	体育科学Ⅰ	TZ	1	0	0	09	◎									
		TZ10010	体育科学Ⅱ	TZ	1	0	0	10	◎									
		TZ20009	体育科学Ⅲ	TZ	2	0	0	09	◎									
		TZ20010	体育科学Ⅳ	TZ	2	0	0	10	◎									
		TZ10011	人文科学基礎Ⅰ	TZ	1	0	0	11	◎									
		TZ10012	人文科学基礎Ⅱ	TZ	1	0	0	12	◎									
		TZ10013	社会科学基礎Ⅰ	TZ	1	0	0	13	◎									
		TZ10014	社会科学基礎Ⅱ	TZ	1	0	0	14	◎									
		TZ20011	アジア文化論Ⅰ	TZ	2	0	0	11	◎									
		TZ20012	アジア文化論Ⅱ	TZ	2	0	0	12	◎									
		TZ20013	欧米文化論Ⅰ	TZ	2	0	0	13	◎									
		TZ20014	欧米文化論Ⅱ	TZ	2	0	0	14	◎									
		TZ30003	国際関係論	TZ	3	0	0	03	◎									
		TZ30004	文学	TZ	3	0	0	04	◎									
		TZ30005	日本国憲法	TZ	3	0	0	05	◎									
		TZ30006	国際経済論	TZ	3	0	0	06	◎									
		TZ30007	心理学	TZ	3	0	0	07	◎									
		TZ10015	基礎ゼミナールⅠ	TZ	1	0	0	15	◎									
		TZ10016	基礎ゼミナールⅡ	TZ	1	0	0	16	◎									
		TZ30008	職業指導論	TZ	3	0	0	08	◎									
		理工学基礎科目		TZ11001	微分積分Ⅰ	TZ	1	1	0	01	◎	◎						
				TZ11002	微分積分Ⅱ	TZ	1	1	0	02	◎	◎						
				TZ11003	線形代数Ⅰ	TZ	1	1	0	03	◎	◎						
				TZ11004	線形代数Ⅱ	TZ	1	1	0	04	◎	◎						
				TZ11005	物理学Ⅰ	TZ	1	1	0	05	◎	◎						
				TZ11006	物理学Ⅱ	TZ	1	1	0	06	◎	◎						
				TZ11007	物理学演習	TZ	1	1	0	07	◎	◎						
TZ11008	物理学実験Ⅰ			TZ	1	1	0	08	◎	◎								
TZ11009	物理学実験Ⅱ			TZ	1	1	0	09	◎	◎								
TZ11010	化学Ⅰ			TZ	1	1	0	10	◎	◎								
TZ11011	化学Ⅱ			TZ	1	1	0	11	◎	◎								
TZ11012	化学実験Ⅰ			TZ	1	1	0	12	◎	◎								
TZ11013	化学実験Ⅱ			TZ	1	1	0	13	◎	◎								
TZ21001	地学Ⅰ			TZ	2	1	0	01	◎	◎								
TZ21002	地学Ⅱ			TZ	2	1	0	02	◎	◎								
TZ21003	地学実験Ⅰ			TZ	2	1	0	03	◎	◎								
TZ21004	地学実験Ⅱ			TZ	2	1	0	04	◎	◎								
TZ11014	生物学			TZ	1	1	0	14	◎	○								
TZ21005	生物学実験			TZ	2	1	0	05	◎	◎								
TZ11015	理工学概論			TZ	1	1	0	15	◎	○								
TZ21006	技術者倫理			TZ	2	1	0	06	◎	◎								
TZ11016	コンピュータリテラシー			TZ	1	1	0	16	◎	◎								
TZ31001	データサイエンス・AI入門			TZ	3	1	0	01	◎	◎								
TZ11017	数学基礎演習Ⅰ			TZ	1	1	0	17	◎	◎								
TZ11018	数学基礎演習Ⅱ	TZ	1	1	0	18	◎	◎										
TZ11019	物理学基礎演習Ⅰ	TZ	1	1	0	19	◎	◎										
TZ11020	物理学基礎演習Ⅱ	TZ	1	1	0	20	◎	◎										
TZ11021	化学基礎演習Ⅰ	TZ	1	1	0	21	◎	◎										
TZ11022	化学基礎演習Ⅱ	TZ	1	1	0	22	◎	◎										
TZ11023	英語基礎演習Ⅰ	TZ	1	1	0	23	◎	◎										
TZ11024	英語基礎演習Ⅱ	TZ	1	1	0	24	◎	◎										

部門 教育 専門)	領域	ナンバリング コード	授業科目	ナンバリング構成				学位授与方針			教育課程編成方針				備考	
				学 部 ・ 学 科	学 年	部 門 教 養 ・ 専 門	領 域	科 目 番 号	①幅広い教養 と語学力による 広い視野と国 際的な視点、高 い倫理観による 社会の持続発 展に資する行 動と他者との協 同的な振る舞 いを見極める	②材料開発に 必要な科学、工 学、技術の基 本事項および 社会における 諸問題の解決 のために活用 する	③生涯にわたり 主体的に学び、 自立して探求す る	1 教養教育課程で は、人文・社会・語 学、体育等の科目 からなる教養教育 科目群を体系的に 編成する。講義、演 習、実習、実技等 の多彩な授業実施 の方法を準備するこ とで、学生は、種々 な価値観に触れ、目 的を多角的に とらえる資質・能力 を身につけること ができる。さらに持 続的な社会発展に 向けた行動し、協 同的な貢献をでき るようになる。	2 専門教育課程では、は じめ、数学、物理学、化 学、情報技術、技術者倫理 等からなる理工学の基礎 科目群を重点的に修得し、 続いて、応用数学、電磁気 学、材料力学等の導入科 目群に入門し、最終的に、 それらの科目群を礎にした 学部の専修科目群で応用 力を身につける。一連の科 目は、授業実施方法とし て、講義、演習、実験、実 習などの最適な形態で行 われるとともに、学年年次 の流れに対し、縦横に渡り 有機的につながり、体系化 されることで、学位授与方 針の要件②に示される資質・ 能力に磨きをかけることが できる。	3 本方針の教育課程 の要件①と②に鑑み られる科目群を講義、演 習、実験、実習等の方 法で系統的に学 修することにより、立 派な精神を理解し、生 活にわたって主体的に 学び、社会における 様々な考えを受け入れ ることができるようにす る。具体的には、他者 の立場を理解しながら 協同的に関わり、課題 に取り組むことができ、 卒業後も、広い視野と 国際的視点を自立的 に育み、目まぐるしく変 化する状況に機敏に 対応し、正しく社会貢 献できるようにする。		4 学修成果に対 する厳格な成績 評価と単位認定 を行うとともに、 学修行動調査や GPA、修得単位 数等にもとづく きめ細かい指導を 継続して行うこ とにより、各学生 の将来計画に応じ た学修を進めら れるようにする。
専 門 教 育 部 門	材料機能工学基礎	TZ11101	応用数学Ⅰ	TZ	1	1	1	01	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	
		TZ11102	応用数学Ⅱ	TZ	1	1	1	02	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		TZ11103	応用数学Ⅲ	TZ	2	1	1	03	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		TZ11104	電磁気学Ⅰおよび演習	TZ	1	1	1	04	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		TZ11101	電磁気学Ⅱおよび演習	TZ	2	1	1	01	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		TZ11105	工業力学	TZ	1	1	1	05	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		TZ11102	材料力学Ⅰおよび演習	TZ	2	1	1	02	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		TZ11103	材料力学Ⅱおよび演習	TZ	2	1	1	03	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		TZ11104	量子力学Ⅰおよび演習	TZ	2	1	1	04	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		TZ11105	量子力学Ⅱおよび演習	TZ	2	1	1	05	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
TZ11106	物性論Ⅰおよび演習	TZ	2	1	1	06	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
TZ11107	物性論Ⅱおよび演習	TZ	2	1	1	07	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
TZ11108	熱力学	TZ	2	1	1	08	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
TZ11109	統計力学	TZ	2	1	1	09	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
TZ11110	製図基礎	TZ	1	1	1	10	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
応用物理材料	TZ12101	真空工学	TZ	3	1	2	01	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ12102	表面工学	TZ	3	1	2	02	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
エ レ ク ト ロ ニ ク ス 材 料	TZ13101	電気回路および演習	TZ	1	1	3	01	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ13101	電子回路設計・製作	TZ	2	1	3	01	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ13102	アナログ電子回路	TZ	2	1	3	02	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ13101	デジタル電子回路	TZ	3	1	3	01	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ13102	半導体デバイス	TZ	3	1	3	02	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ13103	量子エレクトロニクス	TZ	3	1	3	03	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ13104	半導体基礎論	TZ	3	1	3	04	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ13105	半導体工学	TZ	3	1	3	05	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ13106	結晶材料	TZ	3	1	3	06	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ13107	結晶成長	TZ	3	1	3	07	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
TZ13108	磁性材料	TZ	3	1	3	08	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
TZ13109	光・誘電工学	TZ	3	1	3	09	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
機 械 材 料 ・ 加 工	TZ14101	鉄鋼材料	TZ	2	1	4	01	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ14101	合金材料	TZ	3	1	4	01	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ14102	焼結材料	TZ	3	1	4	02	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ14103	高分子材料	TZ	3	1	4	03	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ14104	複合材料	TZ	3	1	4	04	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ14105	材料強度学	TZ	3	1	4	05	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ14106	結晶塑性学	TZ	3	1	4	06	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ14107	機械加工	TZ	3	1	4	07	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ14108	溶融加工	TZ	3	1	4	08	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ14109	機械要素	TZ	3	1	4	09	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
TZ14110	機械設計・製図	TZ	3	1	4	10	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
材 料 評 価 ・ 解 析	TZ16101	エレクトロニクス材料分析・評価法	TZ	3	1	6	01	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ16102	機械材料分析・評価法	TZ	3	1	6	02	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ16103	分析化学	TZ	3	1	6	03	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
共 通	TZ11701	材料機能工学概論	TZ	1	1	7	01	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ11701	科学技術リテラシー	TZ	2	1	7	01	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ11702	材料機能工学実験Ⅰ	TZ	2	1	7	02	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ11701	材料機能工学実験Ⅱ	TZ	3	1	7	01	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ11702	材料機能工学実験Ⅲ	TZ	3	1	7	02	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ11703	材料機能ゼミナール	TZ	3	1	7	03	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ11704	先端技術管理	TZ	4	1	7	04	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
TZ11701	卒業研究	TZ	4	1	7	01	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
そ の 他	TZ12001	データサイエンス・AI応用基礎Ⅰ	TZ	1	2	0	01	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	TZ22001	データサイエンス・AI応用基礎Ⅱ	TZ	2	2	0	01	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	